

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業支援課
 担当名：新規参入支援担当
 内線：4051

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	企業等農業参入支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	企業等農業参入支援事業	
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令	なし			戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化		
						分野施策	030201 収益力ある農業の確立		
1 事業の概要 農業者の高齢化が進行する中で地域農業の担い手を確保することが急務である。そこで企業を農業の新たな担い手として位置づけ、企業の農業参入を支援する。そのため、参入希望企業を確保するとともに企業からの相談に対応できる体制を整え、受入地域との調整を行う。 (1) 広域利用調整推進事業 事務費の節減による減額 △ 40千円 (2) ほ場条件整備推進費 企業の借入農地が良好だったことによる減額 △500千円 (3) 県推進事業 事務費の節減 (留保分を含む) による減額 △163千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 広域利用調整推進事業 1,062千円 農業展示会等において農業参入を希望する企業に対して本県での参入を推進する。 イ 農地有効活用事業 1,400千円 企業の農業参入における農地の利用調整を支援 ウ 地域活性化アグリビジネス支援事業 176千円 企業の農業参入における相談に対してアドバイザーを派遣する。 エ 県推進事業 1,154千円 企業等農業参入セミナーの実施、関係市町村等との連絡調整を行う。 (2) 事業計画 県の仲介による企業参入地区数 H27(見込) H28 H29 30 35 40 地区 (3) 事業効果 企業の農業参入によって担い手の確保、農地の有効活用が図られ、地域農業の活性化が図られる。 H27(見込) H29 ・参入企業数 30 40 企業 ・耕作面積 65 80 ha ・雇用人数 170 200 人 (4) 補正予算の概要 ・広域利用調整推進事業：事務費の節減による減額 ・ほ場条件整備推進費：企業の借入農地が良好だったことによる減額 ・県推進事業：事務費の節減 (留保分を含む) による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△703	繰入金						△703	3,089
現計額	3,792	1,000						2,792	